

(単位:千円)

ストーリー名(仮称)	事業名称	実施団体名	補助金額 (補助事業額)	実施内容
大阪を駆け抜ける！ 泉州サイクルルートでめぐ るたび	泉州サイクルルート事業	一般社団法人KIX泉州ツ リズムビューロー	1,400 (2,800)	<ul style="list-style-type: none"> 泉州サイクルルートPRのためのアプリの開発 多言語対応サインとアプリの連動
百舌鳥・古市古墳群をめぐ るたび	百舌鳥・古市古墳群受入体 制整備等事業	堺市	8,799 (17,599)	<ul style="list-style-type: none"> 百舌鳥古墳群めぐり周遊ルート上への誘導サインの設置
	百舌鳥・古市古墳群受入体 制整備事業	藤井寺市地域文化遺産活 性化実行委員会	5,490 (10,980)	<ul style="list-style-type: none"> 藤の森古墳石室移築展示 多言語解説板の設置
	百舌鳥・古市古墳群受入体 制整備等事業	羽曳野市	2,776 (5,553)	<ul style="list-style-type: none"> 古墳群案内看板の設置 誘導サインの設置
アートを感じる・見つける ぶらりまちあるき	パブリックアート制作・情報 発信事業	和泉市	11,965 (23,931)	<ul style="list-style-type: none"> パブリックアート制作 WEB・SNS等情報発信
古(いにしえ)の空気に包ま れる にっぽん心のたび	楠公史跡PR事業	河内長野市	173 (348)	<ul style="list-style-type: none"> 案内解説看板の設置及びQRコードによる多言語化
		合 計	30,603 (61,211)	

■ 補助事業名 「泉州サイクルルート事業」 補助金額:1,400千円(補助対象事業額:2,800千円)

■ 事業の趣旨及び目的

関西国際空港のお膝元である泉州地域は、歴史・文化・食・ものづくりのいずれも高いポテンシャルを持った地域であるとともに、我が国最大の自転車製品の生産地である堺市をはじめ、各市町が独自に自転車を活用したまちづくりを早期から進めている。

近年は、関空を利用するインバウンド客が順調に増加しており、特に台湾や欧米などにおいて、自転車ツーリングを目的とした日本への個人旅行客も増加している。これらのインバウンド客をはじめとする誘客を図るため、泉州地域の資源のうち、特にインバウンド客が興味を持っている「食」と「体験」をテーマとした資源を自転車で巡るための環境を整備し、ツーリング環境の向上に取り組む。

■ ストーリー名 「大阪を駆け抜ける！泉州サイクルルートでめぐるとび」

泉州サイクルルートにより点在する観光資源をつなげ、インバウンドを含めた観光誘客を促進する。(対象エリア:泉州9市4町)

補助事業の内容

◎泉州地域観光コース周遊案内アプリの機能強化



<泉州地域観光コース周遊案内アプリの概要>

- 自転車コースや周遊モデルコースの検索
 - ・目的地までの所要時間などを確認可能
 - ・地図上でルートを確認可能
 - ・GPS機能を活用して、現在地からの検索が簡単
 - ・任意の時間を設定して検索可能
 - ・地図をタッチして、任意の場所から任意の場所までも検索可能
- 施設情報
 - ・施設情報をエリア、カテゴリーから検索可能
- 観光モデルコース
 - ・オススメコースを用意
 - ・日帰りコースと宿泊コース、お好みのコースを選ぶだけで当日の旅程を作成可能
- ポイント連携機能
 - ・アプリを利用することでポイントを貯めることが可能
 - ・観光・地域での活動(イベント・ウォーキング等)でポイントを貯めることが可能。
 - ・貯めたポイントは、Tポイントなど150社以上の電子マネーや各社ポイント等へ交換可能。
- その他の内容
 - ・イベント情報(名称、概要、電話、URL等)検索可能
 - ・天気情報(泉州エリアの天気、気温等)検索可能
 - ・アプリで提供するデータのすべてを多言語(日本語、英語、中国語(繁体・简体)、韓国語)対応

■ 補助事業名 「百舌鳥・古市古墳群受入体制整備等事業」
補助金額:17,065千円(補助対象事業額:34,132千円)

■ 事業の趣旨及び目的

大阪府、堺市、羽曳野市、藤井寺市においては、百舌鳥・古市古墳群の2019年の世界文化遺産登録を目指している。百舌鳥・古市古墳群は、大阪の南部の堺市、羽曳野市、藤井寺市の3市に所在する巨大古墳群であり、堺市の「百舌鳥」と、羽曳野・藤井寺市の「古市」の2つのエリアに分かれながらも、一体性・連続性をもっている。

この古墳群では、4世紀後半から6世紀前半にかけて200基を超える古墳が築造されたが、現在でも89基の古墳が残っている。その中から古墳時代の最盛期である古墳時代中期(4世紀後半～5世紀後半)に築造され、なおかつ保存状態の良好である49基45件を世界遺産推薦候補としている。

ここに密集した古墳は、前方後円墳、帆立貝形墳、円墳、方墳という4種類の墳形をもち、規模も400m以上から20m程度まで著しく幅広い。これらのうち大規模な古墳は、鍵穴形の前方後円墳であり、古代日本の王の墓と考えられる列島最大級のを多数含む。このような王墓が集中的、継続的に築造された両エリアは、列島各地の古墳の型式と築造技術のモデルとして重要な位置を占め続けた。

今後、登録を契機に増加する来訪者に、これらの古墳群の価値を理解していただくとともに、効率的・効果的に受け入れていくための、受入体制整備事業や来訪者にそれぞれの街の魅力を感じていただけるような魅力発信事業を実施。

■ ストーリー名 「百舌鳥・古市古墳群をめぐるたび」

日本の古墳時代において、各地の古墳の型式と築造技術のモデルとして重要な位置を占め続けた両古墳群の魅力を発信し、国内外の訪問者の増加を目指す。(対象エリア:堺市、羽曳野市、藤井寺市)

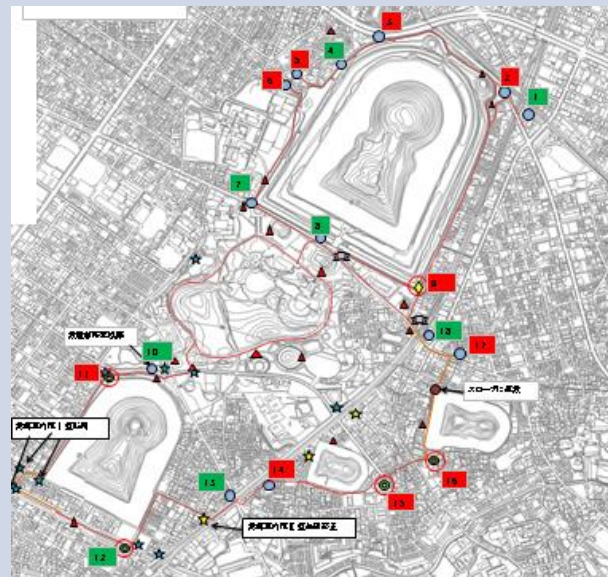
補助事業の内容

【堺市】

◎多言語誘導サインの整備(18基)



<誘導サインの整備場所>



【羽曳野市】

◎多言語案内板の整備(車両用12基、歩行者用2基)



＜案内板の整備場所＞



● 車両用多言語案内板 ■ 歩行者用多言語案内板

【藤井寺藤井寺市地域文化遺産活性化実行委員会】

◎多言語解説板の整備(6カ所)



【鍋塚古墳】



【助太山古墳】



【道明寺天満宮 埴輪製作の登り窯(復元)】

※QRコードによる多言語対応
(日、英、簡体、繁体、韓、タイ、独、仏)

◎藤の森古墳石室の移築

応神天皇陵古墳



◆移築先 アイセルシュラホール敷地内



※アイセルシュラホールは、古市古墳群のガイダンス施設としても活用



※百舌鳥・古市古墳群で唯一入れる石室内としてPR
(イベント等で開放予定)

■ 補助事業名 「パブリックアート制作事業」 補助金額:11,965千円(補助対象事業額:23,931千円)

■ 事業の趣旨及び目的

「和泉市観光振興戦略プラン」において和泉市久保惣記念美術館を中心とした半径2kmのエリアを「ミュージアムタウン」として設定している。当エリアは久保惣記念美術館のほか、いずみの国歴史館、和泉リサイクル環境公園、松尾寺などの観光スポットに加え、桃山学院大学が立地し、カフェ・レストランの集積する地域でもある。

美術館と連携したフォトスポットとなりうるパブリックアートの設置、美術館ホームページの多言語化及び積極的な情報発信を実施することで、インバウンドを含めた観光誘客を促進する。

■ ストーリー名 「アートを感じる・見つける ぶらりまちあるき」

アートを軸に、泉北地域の“美”をめぐるストーリーをつくり、インバウンドを含めた観光誘客を促進する。(対象エリア:和泉市、高石市)

補助事業の内容

◎パブリックアート(立体構造物)の制作・設置



「宮本武蔵」×「キャプテンハーロック」



「考える人」×「島耕作」

松本零士氏、弘兼憲史氏に和泉久保惣美術館で展示されている作品とのオマージュを依頼し、立体構造物2体を和泉中央駅周辺に制作・設置。

◎パブリックアート(壁画)の制作・設置



和泉久保惣美術館の収蔵作品をモチーフに関西で活躍するクリエイター30人がデザインした壁画を和泉・久保惣ミュージアムタウン内に設置(和泉中央駅から美術館へと続くルート上の30カ所)。

また、壁画横のQRコードにスマートフォンをかざせば、モチーフとなった所蔵作品等の解説が流れる(多言語対応)。



平成30年度大阪ストーリープロジェクト事業 補助事業(河内長野市)

■ 補助事業名 「楠公史跡PR事業」

補助金額:173千円(補助対象事業額:348千円)

■ 事業の趣旨及び目的

楠公さんと親しまれている楠木正成・正行親子は、鎌倉時代末期から南北朝時代にかけて彗星の如くあらわれ、やがて時代の流れに消えていった。彼らが歴史上、名を遺したのは、僅かな歳月であったが、その生き様は逸話として後世に伝わり、そして今でもサムライヒーローとして、日本人の心を魅了し続けており、聖地となっている彼らにまつわる有形・無形の文化遺産を磨き上げ、広域的にストーリーで結ぶことにより、観光資源としての魅力を向上させる。

千早赤阪村や河内長野市には数多くの楠公史跡が存在することから連携による統一的なPRやツアーコースを提案することにより、楠公の魅力と自然豊かな奥河内の魅力を共に発信し、外国人を含めた観光客の増加を図り、地域産業の活性化につなげる。

■ ストーリー名 「古(いにしえ)の空気に包まれる にっぽん心のたび」

楠木正成をテーマに、古の日本人の精神を感じると共に、奥河内の豊かな自然を楽しむストーリーをつくり、幅広い層の誘客を目指す。

(対象エリア:河内長野市、(千早赤阪村))

補助事業の内容

◎多言語案内板の整備(2ヶ所)



※QRコードによる多言語対応
(日、英、簡体、繁体、韓)

＜多言語案内板の整備場所＞



【天野山金剛寺】



【観心寺】

No.	ストーリー名	実施団体	平成29年度～平成30年度における取組み
1	<p>アートを感じる・見つけるぶらりまちあるき</p> <p>アートを軸に、泉北地域の“美”をめぐるストーリーをつくり、インバウンドを含めた観光誘客を促進する。</p> <p>(対象エリア:和泉市、高石市)</p>	和泉市	<p>和泉市では、観光振興戦略プランの中で重点魅力創出エリアに設定している「和泉・久保惣ミュージアムタウン」で、パブリックアートを制作・設置した「ART GUSH」を美術館ホームページやWebサイトで内外に発信。ART GUSHを活用したウォーキングやサイクリングイベントを実施。</p> <p>高石市では、工場夜景サミットin堺・高石を開催し、工場夜景の魅力を内外に発信。引き続き、商工会議所による工場夜景ツアーの実施やタクシー会社と連携した観光タクシーを検討。</p> <p>大阪府では、民間事業者や大阪観光局と連携して情報発信。</p>
	高石市		
2	<p>古(いにしえ)の空気に包まれるにつぼん心のたび</p> <p>楠木正成をテーマに、古の日本人の精神を感じると共に、奥河内の豊かな自然を楽しむストーリーをつくり、幅広い層の誘客を目指す。</p> <p>(対象エリア:河内長野市、千早赤阪村)</p>	河内長野市	<p>奥河内エリアには、自然や食などインバウンドのニーズが高いコンテンツも豊富であり、コンテンツの多言語による紹介や多言語周遊アプリなど整備済。</p> <p>河内長野市では、市内周遊ツアーを造成する事業者補助制度を創出。千早赤阪村では観光ボランティアの育成を行うこととしている。</p> <p>また、河内長野市、千早赤阪村、富田林市では、自転車でめぐるという意欲も高く、くろまろの郷を拠点とした自転車周遊を検討。</p> <p>大阪府では、周遊ルートの策定支援や大阪観光局と連携したプロモーションを実施。</p>
	千早赤阪村		
3	<p>大阪を駆け抜ける！泉州サイクルルートでめぐるたび</p> <p>泉州サイクルルートにより点在する観光資源をつなげ、インバウンドを含めた観光誘客を促進する。</p> <p>(対象エリア:泉州9市4町)</p>	一般社団法人KIX泉州ツーリズムビューロー	<p>継続的なイベント実施により観光誘客を促進するとともに、併せて回遊ルートを順次追加していきながらコンテンツ拡充。</p> <p>また、りんくうタウンを拠点にしたサイクリストの自転車輸送手段等を検討。</p> <p>大阪府では、周遊ルートの策定支援や大阪観光局と連携したプロモーションを実施。</p>
4	<p>百舌鳥・古市古墳群をめぐるたび</p> <p>日本の古墳時代において、各地の古墳の型式と築造技術のモデルとして重要な位置を占め続けた両古墳群の魅力を発信し、国内外の訪問者の増加を目指す。</p> <p>(対象エリア:堺市、羽曳野市、藤井寺市)</p>	堺市	<p>百舌鳥古墳群エリアでは、H30年度に三国ヶ丘から仁徳天皇陵古墳や履中天皇陵古墳を巡るエリアに誘導サインを設置。H31年度以降はニサンザイ古墳周辺や反正天皇陵古墳周辺のルートを整備予定。市単独事業では、百舌鳥古墳群の周遊ルートを多言語の周遊アプリで紹介。また、堺観光コンベンション協会が、ルート周辺での観光や食事、お土産情報を掲載した情報冊子を発行するなど、アプリや情報冊子に整備したルートを掲載することで、歴史、文化、地域の魅力を発信。</p> <p>また、古市古墳群エリアでも、アプリで応神天皇陵古墳など4つの古墳で古墳時代の様子をパノラマ画像やVRJUNP、ShortMovieで紹介。</p>
		羽曳野市	
		藤井寺市地域文化遺産活性化実行委員会	
5	<p>大阪ロマンティック海道</p> <p>恋人の聖地や日本の夕陽百景に選ばれた大阪の海辺で、大切な人との思い出作りをコンセプトにインバウンドを含めた誘客を促進する。</p> <p>(対象エリア:泉佐野市、泉南市)</p>	泉佐野市	<p>泉佐野市では、Love Rinkモニュメント周辺で、関空アイスアリーナ(2019.11開園予定)、(仮称)りんくう文化堂(2021年度中)等の整備計画があり、これらの施設では、インバウンドを意識した施設整備を行うこととしている。</p> <p>また、泉南市のマーブルビーチの背後地では、(仮称)泉南市当りんくう公園の開園を2020.4に予定。サッカーグラウンド、温泉、ショッピング、宿泊などの施設を整備して関空南側の観光需要を取り込んでいく。</p> <p>大阪府では、施設の完成に合わせ、民間事業者と連携したイベント開催や情報発信。</p>
		泉南市	